

2024年3月期 決算説明資料


2024年5月13日

株式会社 **STG**

(証券コード：5858)

目次

- 1.** 2024年3月期
通期業績
- 2.** 2025年3月期
業績見通し
- 3.** Appendix



1. 2024年3月期 通期業績

業績サマリー（P/L）

3期連続で最高売上を更新、また2期連続で最高益を更新。

売上高11.9%増加、営業利益51.9%増加。自動車部品が好調。

補助金収入などの営業外収益は減少したが、経常利益も5.5%増加となった。

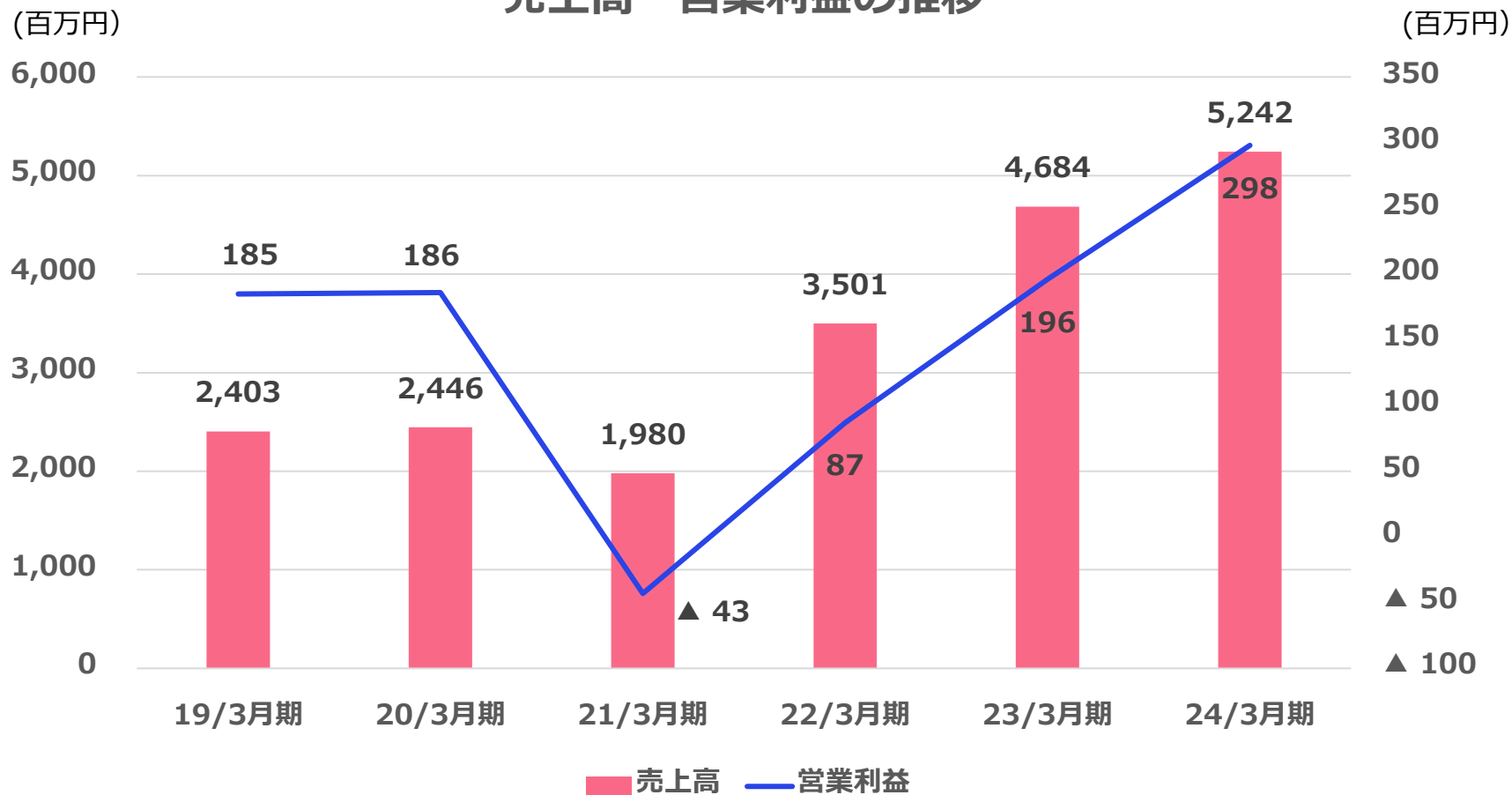
単位：百万円

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	4,684	5,242	+558	+11.9%
営業利益	196	298	+102	+51.9%
営業利益率	4.2%	5.7%	+1.5%	-
経常利益	285	300	+15	+5.5%
経常利益率	6.1%	5.7%	△0.4%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	191	198	+7	+3.4%

売上・営業利益の推移表

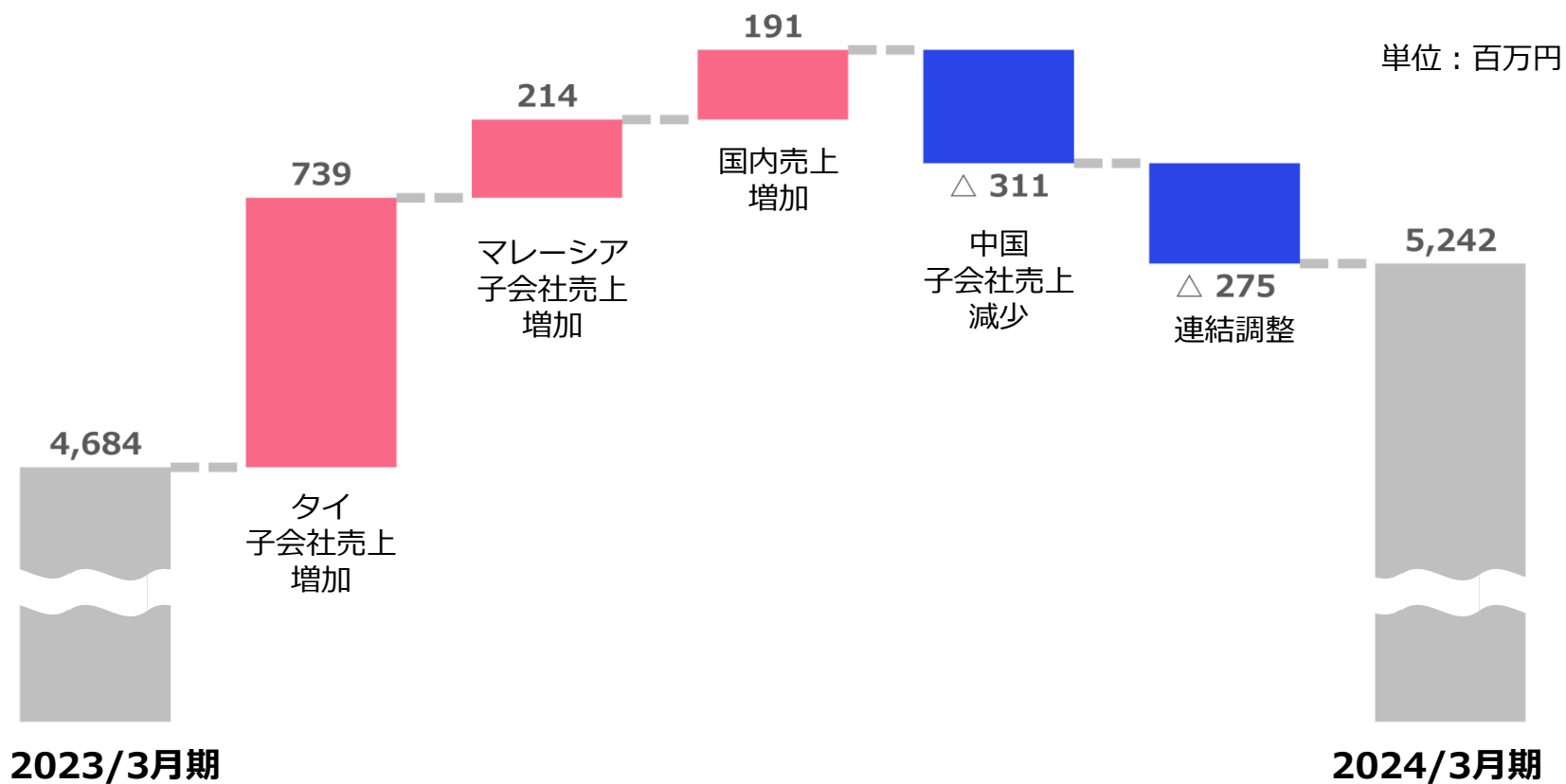
コロナ禍の2021/3月期をボトムに業績は順調に推移。
自動車部品の伸びに加え、M & A効果も寄与している。

売上高・営業利益の推移



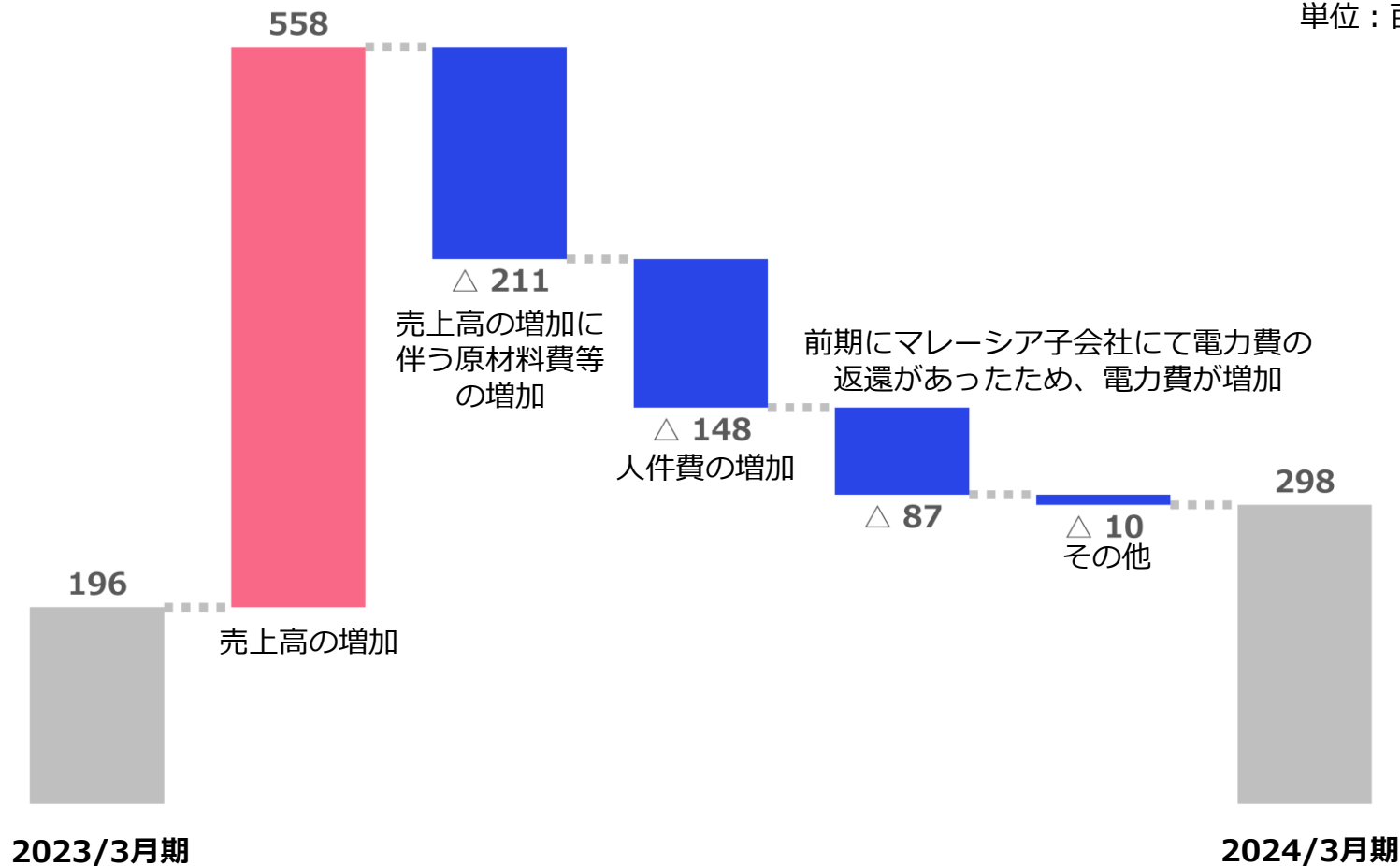
売上の増減分析

タイ子会社は、自動車部品の売上が大幅に伸びた。
マレーシア子会社は、設備投資効果などもあり、売上が増加した。
中国子会社は、現地の景気減速が影響。



営業利益の増減分析

単位：百万円



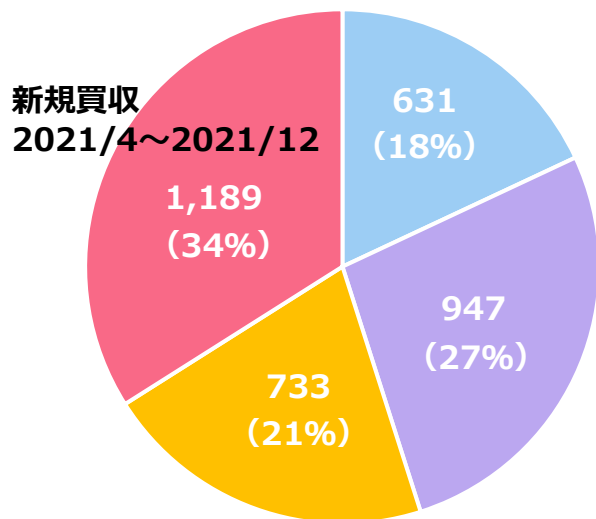
業績サマリー (B/S)

単位：百万円

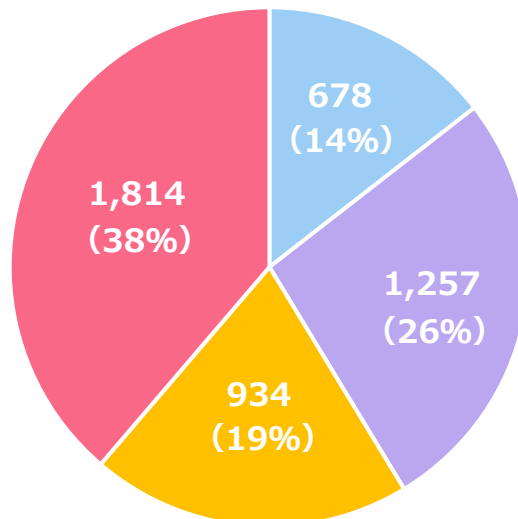
	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	前期比 増減額
流動資産	2,791	3,352	+560
固定資産+繰延資産	2,286	2,539	+252
資産合計	5,078	5,891	+813
流動負債	2,323	2,421	+97
固定負債	1,519	1,763	+244
負債合計	3,842	4,185	+342
株主資本	1,076	1,518	+442
その他の包括利益等	159	187	+28
純資産合計	1,235	1,706	+471
負債純資産合計	5,078	5,891	+813
自己資本比率	24.3%	29.0%	+4.7%

国別売上高

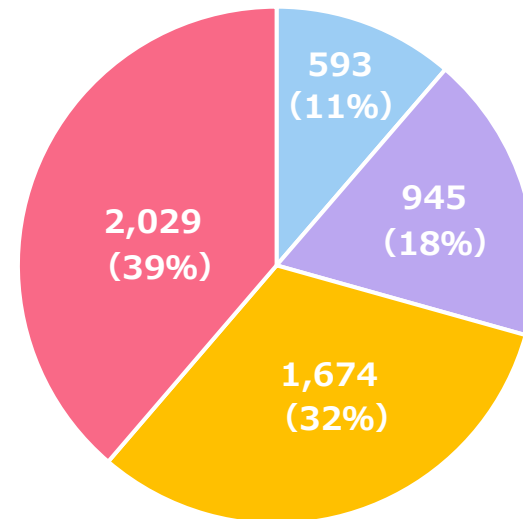
2022年3月期
3,501百万円



2023年3月期
4,684百万円




2024年3月期
5,242百万円



■ 日本 ■ 中国 ■ タイ ■ マレーシア

(注) 売上高は生産した工場の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
なお、中国には香港を含んでおります。
(開示資料のセグメント情報は、顧客の所在地を基礎としております。)



2. 2025年3月期 業績見通し

業績予想サマリー（P/L）

4期連続で最高売上、3期連続で最高益の更新を見込んでおります。

自動車の軽量化ニーズ等により、世界のマグネシウムダイカストへの需要は急増期に入っています。この成長は今後も持続すると見込まれております。

単位：百万円

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	5,242	6,040	+798	+15.2%
営業利益	298	378	+80	+26.8%
営業利益率	5.7%	6.3%	+0.6	-
経常利益	300	330	+30	+9.7%
経常利益率	5.7%	5.5%	△0.2	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	198	230	+32	+16.2%

※業績予想においては、為替差益等は見込んでおりません。なお、想定している為替レートは、以下のとおりです。
(USD:151.40円 HKD:19.4円 RMB:20.9円 THB:4.17円 MYR:32.0円)

成長戦略

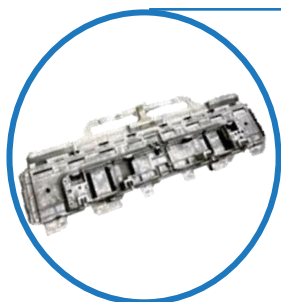
自動車の軽量化ニーズの取り組み

マグネシウム専用工場の売上高

(百万円)

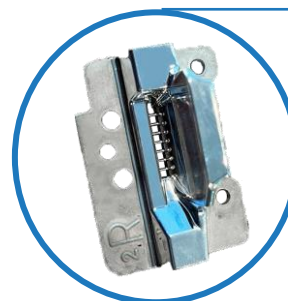
	24/3期	25/3期 (予想)	増減率
静岡工場	907	1,039	14.5%
(うち自動車部品)	548	788	43.6%
タイ工場	1,674	2,081	24.3%
(うち自動車部品)	1,091	1,547	41.7%

両工場ともに、自動車部品向けが大きく伸びると考えています。
24/3月期までに、静岡工場、タイ工場ともマグネシウムダイカストに関する増産のための設備投資を完了させており、25年3月期には、大幅な売上増加を見込んでいます。



自動車メーターパネル

業界 自動車メーカー
材質 マグネシウム合金



LEDヘッドライトリフレクター

業界 自動車メーカー
材質 マグネシウム合金

成長戦略

Ⅰ マグネシウム合金部品の増産への設備投資実施

Ⅰ STX PRECISION (JB) SDN.BHD. (マレーシア工場) へのマグネシウム合金部品のライン新設

マグネシウム合金部品の旺盛な需要に応えるために、アルミニウム合金部品の取り扱いが主力であるマレーシア工場に、**新たにマグネシウム部品の生産設備を設置し、2025年3月期中の稼働**を目指しています。

STX PRECISION (JB) SDN.BHD. 第3工場内にラインを設置



成長戦略

M & Aの活用

生産能力の向上

国内外の設備投資を引き続き行うとともに、**スピードを重視した生産能力アップ**をはかるために、M & Aを積極的に活用してまいります。

(25/3月期の売上増加に対応する設備投資は対応済みです。)

2021年3月STX PRECISION (JB) SDN. BHD.
買収後の実績

単位：百万円

	売上高	営業利益
2020/12月期	1,629	65
2021/12月期	1,581	△15
2022/12月期	1,814	205
2023/12月期	2,029	267

21/3
買収

買収後

※ 表中では親会社へのロイヤリティーを調整しています。

対象先は国内・海外両面で推進

当社グループは、**過去に2度他社を買収しており、2社とも当社グループの成長に大きく貢献**しています。

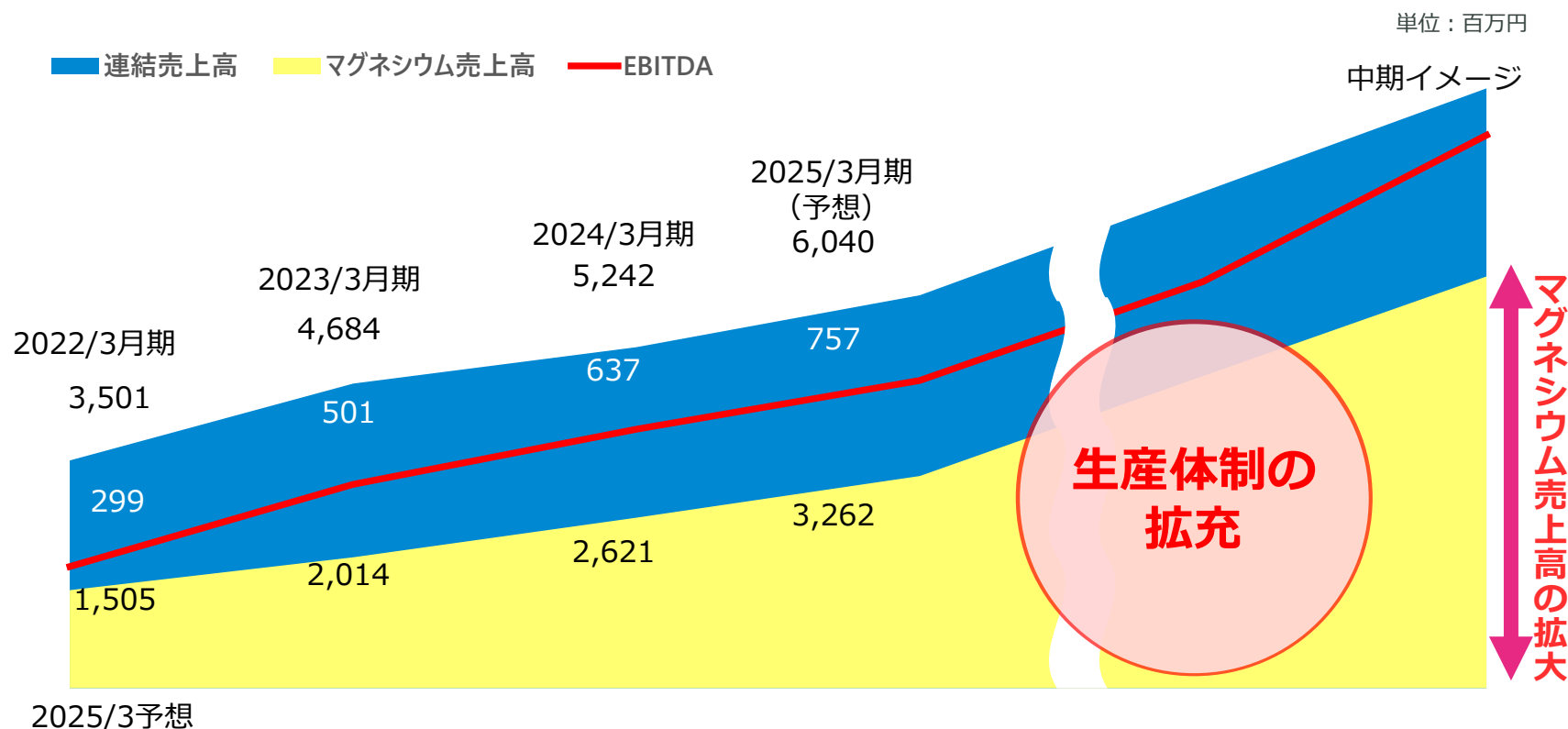
過去に培ったPMI（ポスト・マージャー・インテグレーション）のノウハウを発揮するためにも、国内外問わず、対象先を積極的に選定し、速やかに実行してまいります。また、M & Aの活用により、当社グループの事業領域の職務経験をもつ経験者人員の増強も、図ってまいります。

成長性指標

当社グループは、より高い成長性を確保することが最優先課題です。
そのため、売上高の増収を重視し、「マグネシウム部品売上高(注1)」及び「EBITDA(注2)」を成長性の指標として位置づけ、営業基盤の拡大による企業価値の拡大を目指しております。

(注1)選定理由：収益性が高く、他社と差別化を図ることができるマグネシウム部品の販売に注力していくため。

(注2)選定理由：成長過程において積極的な設備投資が必要であり、これを勘案した収益指標であるため。



マグネシウム売上高

3,262百万円 +24.4%

EBITDA

757百万円 +18.8%

3. Appendix

The right side of the page features a large, abstract graphic composed of several overlapping geometric shapes in various shades of blue. A prominent dark blue diagonal band runs from the top center towards the bottom right. To its right, there are lighter blue shapes, including a large triangle at the top right and another shape below it. The overall composition is modern and minimalist.

拠点別の業績

STG（日本）

POINT

設備投資が奏功し、増収増益

百万円	23/3期	24/3期	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	1,210	1,402	+191	+15.8
売上総利益	420	526	+105	+25.1
営業利益	△32	17	+49	-
経常利益	24	92	+68	+281.2

(注) 各計数は、内部取引消去前の数値です。

中国工場（香港含む）

POINT

中国国内での景況感の減速により、売り上げ減少

百万円	23/3期	24/3期	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	1,257	945	△311	△24.8
売上総利益	330	270	△60	△18.2
(調整後) 営業利益	227	170	△56	△25.0
(調整後) 経常利益	239	169	△69	△29.2

- (注) 1. 各計数は、内部取引消去前の数値です。
2. 表中ではグループ内のロイヤリティの影響を除く目的で営業利益及び経常利益の調整をおこなっております。なお、ロイヤリティの調整を除く営業利益は、23/3月期133百万円、24/3月期38百万円となります。経常利益は、23/3月期145百万円、24/3月期38百万円となります。

拠点別の業績

タイ工場

POINT

自動車部品の売上が大幅に伸びたことにより、増収増益

百万円	23/3期	24/3期	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	934	1,674	+739	+79.2
売上総利益	75	263	+188	+250.3
(調整後) 営業利益	△31	124	+156	-
(調整後) 経常利益	△40	101	+142	-

- (注) 1. 各計数は、内部取引消去前の数値です。
2. 都度ロイヤリティの見直しをおこなっているため、表中ではロイヤリティの影響を除く目的で営業利益及び経常利益の調整をおこなっております。なお、ロイヤリティの調整を除く営業利益は、23/3月期△63百万円、24/3月期58百万円となります。経常利益は、23/3月期△72百万円、24/3月期35百万円となります。

マレーシア工場

POINT

設備投資効果などにより、増収増益

百万円	23/3期	24/3期	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	1,814	2,029	+214	+11.8
売上総利益	384	483	+98	+25.6
(調整後) 営業利益	205	267	+62	+30.3
(調整後) 経常利益	209	272	+63	+30.5

- (注) 1. 各計数は、内部取引消去前の数値です。
2. 都度ロイヤリティの見直しをおこなっているため、表中ではロイヤリティの影響を除く目的で営業利益及び経常利益の調整をおこなっております。なお、ロイヤリティの調整を除く営業利益は、23/3月期166百万円、24/3月期191百万円となります。経常利益は、23/3月期169百万円、24/3月期196百万円となります。

本資料の取扱いについて

本資料は、情報提供を目的として当社が作成したものです。

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれおり、これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の日付時点において当社が利用可能な情報に基づいて作成されています。これらの記述は、**将来の結果や業績を保証するものではありません。**

このような将来予想に関する記述には、既知及び未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、**将来の実際の結果や業績は、将来予想に関する記述によって明示的又は黙示的に示された将来の結果や業績の予測とは大きく異なる可能性があります。**

これらリスクや不確実性には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。